

第2回環境被害に関する国際フォーラム—水俣病・失敗の教訓を将来に活かす—プログラム(案)

第1日：9月5日(木) 熊本学園大学 高橋守雄記念ホール1 4号館1階

開始	終了	行事名	報告者	所属	報告タイトル
9:30	9:50	主催者挨拶	花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	
		理事長挨拶	岩野 茂道	熊本学園大学理事長	
9:50	10:40	基調講演	丸山 定巳	熊本学園大学水俣学研究センター顧問	水俣病・失敗の教訓を活かす
10:40	11:40	特別講演 1	井戸川 克隆	前福島県双葉町長	フタバから離れて
11:40	12:40	昼食休憩			
12:40	12:50		座長 宮北 隆志	熊本学園大学水俣学現地研究センター長	趣旨説明
12:50	13:25		カナダ ジュディ デ シルバ	グラッシー ナロウズ環境委員会委員長	グラッシーナローズの水銀汚染の現状と課題
13:25	14:00	セッション1 「被害の全容と地域社会への影響、現地からの実態報告」	タイ ペンチョム セーターン	EARTH事務局長	水俣病の教訓をタイに活かすために
14:00	14:35		韓国 イ ユンゲン	ウォンジン労働環境健康研究所副所長	韓国ゴミにおけるフッ化水素流出事故
14:35	15:10		台湾 フウアン ファンチャン	中華医事科技大学看護科准教授	台湾の中国石油化学開発安順塩素アルカリ工場の過去と将来
15:10	15:45		中国 フオ ダイシャン	淮河水系生態環境科学研究センター	水俣を手本とし、淮河を「解毒」する
15:45	16:05		休憩		
16:05	16:35		新潟 旗野 秀人	新潟水俣病安田患者の会事務局	阿賀のほとりで共に生きる
16:35	17:05	セッション1 「被害の全容と地域社会への影響、現地からの実態報告」	学園大 花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	水俣病：国家政策、被害住民の現在と水俣学の国際的展開
17:05	17:25		学園大 田尻 雅美	熊本学園大学水俣学研究センター研究助手	胎児性水俣病の現在からみる、水俣病補償救済制度の課題
17:25	17:45		学園大 井上 ゆかり	熊本学園大学水俣学研究センター研究助手	水俣北部のある漁村における水俣病の現状と漁業
17:45	18:05		学園大 藤本 延啓	熊本学園大学社会福祉学部講師	水俣市「円卓会議」のゆがみと水俣病の教訓
18:05	18:15	総括	座長 宮北 隆志	熊本学園大学水俣学現地研究センター長	

第2回環境被害に関する国際フォーラム—水俣病・失敗の教訓を将来に活かす—プログラム(案)

第2日：9月6日(金) 熊本学園大学 高橋守雄記念ホール14号館1階

開始	終了	行事名	報告者	所属	テーマ
9:00	10:00	特別講演2	淡路 剛久	日本環境会議前理事長	日本の環境問題の現状と課題
10:00	10:10	セッション2	座長 花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	
10:10	10:30	「被害発生と拡大防止、被害補償と住民の闘い」	水俣 佐藤 英樹	水俣病被害者互助会会長	被害補償と住民の闘い
			谷 洋一	NPO法人水俣病協働センター事務局	水俣病被害と補償、現在における矛盾と課題
10:30	10:50		福島 長谷川 健一	福島県飯館村酪農家	原発に「ふるさと」を奪われて
10:50	11:00	休憩			
11:00	11:20	セッション2	タイ ノイ ジャイタン	マプタプット市ゴッククノン村住民代表	マプタプット工業団地における公害と住民の闘い
11:20	11:40	「被害発生と拡大防止、被害補償と住民の闘い」	カナダ ソア アトキンヘッド	グラッシー ナロウズ協会	カナダの環境に置ける人種差別に対する闘い
11:40	12:00		台湾 リン ジージン	安順地域環境汚染被害者自助組織委員長	CPDC社安順工場、汚染地区復旧の現状
12:00	13:00	昼食休憩			
13:00	13:20	セッション2	韓国 イ ドンシク	亀尾YMCA事務総長	亀尾フッ化水素事故事例
13:20	13:40		中国 ワン ミン	清華大学公共管理学院教授	河川保護：中国NGOの行動
13:40	14:40	総括討論	花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	
14:40	14:50	まとめ	座長 花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	
14:50	15:10	休憩			
15:10	15:20	セッション3	座長 中地 重晴	熊本学園大学社会福祉学部教授	
15:20	15:40		台湾 ワン ユーチョン	国立成功大学法学部教授	安順工場ダイオキシン汚染訴訟
15:40	16:00	「現状から将来への展望」	カナダ パメラ マンダミン	ホワイトドッグ居留地住民	カナダ先住民の闘いと女性
16:00	16:20		新潟 斎藤 恒	木戸病院名誉院長	新潟水俣病の半世紀を振り返って
16:20	16:40		福島 福田 健治	弁護士、SAFRAN副代表	東京電力福島第一原発事故の被害者救済をめぐる法政策
16:40	16:50	休憩			
16:50	17:10	セッション3	韓国 キム ヤンホ	蔚山大学医学部教授	韓国のフッ化水素ガス漏れ事故
17:10	17:30		タイ スリチャイ ワンゲオ	チュラロンコン大学教授	タイと水俣の教訓
17:30	18:30	総括討論	座長 中地 重晴	熊本学園大学社会福祉学部教授	
18:30	19:00	全体の総括	花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	総括提起

第2回環境被害に関する国際フォーラム—水俣病・失敗の教訓を将来に活かす—プログラム(案)

第3日：9月8日(日) 水俣市もやい館ホール 3階

開始	終了	行事名	報告者	所属	テーマ
9:30	10:00	主催者挨拶	宮北 隆志	熊本学園大学水俣学現地研究センター長	
		来賓挨拶	宮本 勝彬	水俣市長	
10:00	10:05	提言	座長 藤本 延啓	熊本学園大学社会福祉学部講師	
10:05	10:30		学園大 中地 重晴	熊本学園大学社会福祉学部教授	水俣水銀条約の課題
10:30	11:00	質疑・意見交換			
11:00	11:10	休憩			
11:10	11:15	患者・住民からの訴え	座長 田尻雅美、井上ゆかり	熊本学園大学水俣学研究センター研究助手	
11:15	11:45		新潟 近 四喜男	新潟水俣病被害者の会 語り部	
11:45	12:00		水俣 上村 好男	水俣病被害者互助会会長	
12:00	12:30		水俣 坂本 しのぶ	水俣病患者互助会会員・胎児性水俣病患者	
12:30	13:30	昼食			
13:30	14:10		カナダ ピーター カウチスキー	マニトバ大学教授	マニトバ州北部の水力発電と水銀汚染
14:10	14:40	質疑・意見交換			
14:40	15:00	休憩			
15:00	16:30	パネルディスカッション 「全体討論:水俣病・失敗の 教訓を将来に活かす」	座長 中地 重晴	熊本学園大学社会福祉学部教授	
			宮北 隆志	熊本学園大学水俣学現地研究センター長	
			各国より報告		
16:30	16:40	総括	中地 重晴、宮北 隆志		
16:40	17:00	大会宣言採択	花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	
17:00	17:10	閉会挨拶	花田 昌宣	熊本学園大学水俣学研究センター長	